

## 業績目録（令和2年）

教室・部門名 細胞再生医学

(A-a) 英文著書

(A-b) 和文著書

1. 武田行正, 戴平. ダイレクトリプログラミングー再生医療の新展開 第2編第6章 低分子化合物を用いたダイレクトリプログラミング. 株式会社エヌ・ティー・エス, 東京: pp159-169, 2020.

(B-a) 英文総説

(B-b) 和文総説

(C-a) 英文原著

1. Takeda Y, Dai P. A developed serum-free medium and an optimized chemical cocktail for direct conversion of human dermal fibroblasts into brown adipocytes. *Sci Rep* 10: 3775, 2020. (IF=4.380)

(C-b) 和文原著

(D) 学会発表

I) 特別講演、教育講演等

II) シンポジウム、ワークショップ、パネルディスカッション等

III) 国際学会における一般発表

E 研究助成（競争的研究助成金）

総額 520万円

公的助成

代表（総額）・小計320万円

1. 戴平 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C）  
平成31～令和3年度「ヒト神経細胞サブタイプへの非遺伝子導入型ダイレクトリプログラミング法の開発」 助成金額 120万円
2. 倉橋敏裕 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C）  
令和2～令和4年度「アスコルビン酸によるケミカルダイレクトリプログラミング促進機構の解明」 助成金額 100万円
3. 武田行正 文部科学省科学研究費補助金基盤研究（C）  
平成30～令和2年度「非遺伝子導入型ダイレクトリプログラミングによるヒト再生医療用細胞の誘導」 助成金額 100万円

#### 財団等からの助成

代表（総額）・小計200万円

1. 武田行正 公益財団法人武田科学振興財団 2019年度医学研究助成  
令和2～令和3年度「低分子化合物誘導性ベージュ細胞を用いた新規な褐色化メカニズムの解明」 助成金額 200万円